

令和3年度

事業報告書
収支計算書

一般社団法人 大阪発明協会

令和3年度事業報告書

目 次

1. 会員数	1
2. 会 議	
(1) 総 会	1
(2) 理事会	2
3. 発明奨励振興事業	
(1) 大阪優秀発明表彰	3
(2) 近畿地方発明表彰	4
(3) 全国発明表彰	6
(4) 大阪府発明実施功労者等表彰	7
4. 青少年創造性開発育成事業	
(1) 大阪府生徒児童発明くふう展	7
(2) 少年少女発明クラブ	8
(3) 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト(中止)	9
(4) 本部展覧会への推薦	9
5. 知的財産権制度普及事業	
(1) 大阪発明協会主催「知的財産セミナー」の開催	9
6. 会員サービス事業	
(1) 第6期会員交流会	11
(2) 会員向け無料セミナー	11
(3) 会員向け勉強会「意商WEBセミナー2021」	12
(4) 機関誌の発行	13
(5) 刊行物の頒布	13
(6) ホームページおよびメール配信サービス	13
7. 産業財産権情報サービス事業	
(1) 公報複写等のサービス	13
(2) V3システムによる情報提供サービス	13
(3) 外国資料の取寄せ	13
(4) 産業財産権関係図書の販売	13
(5) 特許印紙の販売	13
8. 業務遂行状況について	14
令和3年度収支計算書	17
貸借対照表	18
正味財産増減計算書	19
監査報告書	20

令和3年度事業報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

1. 会 員 数

359名

(内訳)

種 別	前年度末	期 間 中 増 減			今年度末
		増	減	差引	
法人会員	232	2	4	△2	230
個人会員	134	8	13	△5	129
賛助会員	0	0	0	0	0
合計	366	9	18	△7	359

種 別		前年度末	増減	今年度末
法人会員	第1種	15	0	15
	第2種	36	0	36
	第3種	62	△1	61
	第4種	118	△1	117
個人会員	第1種	1	0	1
	第2種	134	△5	129
賛助会員	法人(一口)	0	0	0
	個人(一口)	0	0	0
総 計		366	△7	359

2. 会 議

(1) 総 会

① 第12回総会

日 時 令和3年6月18日(金) 13:30~14:30

場 所 大阪科学技術センター 6階600号室

第1号議案 令和2年度大阪発明協会事業報告・同収支計算書(案)承認の件

第2号議案 令和3年度大阪発明協会事業計画・同収支予算(案)承認の件

第3号議案 大阪発明協会役員(案)承認の件

(i) 理 事 選 任

(順不同・敬称略)

井藤 浩志 (ヤンマーホールディングス株式会社)

上野 亮 (一般社団法人大阪発明協会)

川下 英盛 (大昭和精機株式会社)

上林 秀則 (大阪ガス株式会社)

清田 穰 (清田軌道工業株式会社)

小林 昭寛 (大阪工業大学) ※新任

小村 隆志 (株式会社コムラ製作所)

近藤 元宏 (東洋紡株式会社) ※新任

佐野 裕昭 (住友電気工業株式会社)

菅井 直樹 (積水化学工業株式会社) ※新任

高崎 充弘	(株式会社エンジニア)
瀧川 和徳	(株式会社カネカ)
竹本 一志	(サントリーホールディングス株式会社)
田中 達也	(日本弁理士会関西会) ※新任
田淵 剛	(西日本旅客鉄道株式会社) ※新任
茶園 成樹	(国立大学法人大阪大学)
辻村 英雄	(サントリーホールディングス株式会社)
富井 美希	(特許業務法人深見特許事務所) ※新任
野田 康子	(株式会社大阪ソーダ)
長谷川 泰弘	(株式会社タイキ)
濱崎 豊弘	(日東電工株式会社) ※新任
廣瀬 純司	(TOYO TIRE株式会社) ※新任
福田 克正	(株式会社福田鉄工所)
藤本 周一	(SUN・GROUPホールディングス株式会社) ※新任
松本 宗久	(ダイキン工業株式会社)
村井 康司	(新樹グローバル・アイピー特許業務法人)
森本 眞布	(株式会社クボタ)
八子 誠	(住友化学株式会社)
横井 賢二郎	(関西電力株式会社)
吉田 修	(音羽電機工業株式会社)
若代 真吾	(パナソニック株式会社)

(ii) 監 事 選 任 (順不同・敬称略)

梶川 裕次郎	(ジェクス株式会社)
西口 良二	(上野製薬株式会社)

(2) 理事会

①第37回理事会

日 時 令和3年5月25日(月) 15:00~16:00

開催形式 オンライン会議システムによる開催

第1号議案 令和2年度大阪発明協会事業報告・同収支計算書(案)承認の件

第2号議案 大阪発明協会役員(案)承認の件

第3号議案 大阪発明協会参与(案)承認の件

第4号議案 大阪発明協会評議員交代の件

②第38回理事会

日 時 令和3年6月18日(金) 14:45~15:00

場 所 大阪科学技術センター 7階701号室

第1号議案 役付け理事 承認の件

【役付け役員選任結果】

(敬称略)

副会長	清田 穰	清田軌道工業(株)	代表取締役社長	
副会長	小村 隆志	(株)コムラ製作所	会長	
副会長	野田 康子	(株)大阪ソーダ	R & D本部 知的財産部長	(3名)
専務理事	上野 亮	(一社)大阪発明協会	事務局長	(1名)
常任理事	井藤 浩志	ヤンマーホールディングス(株)	知的財産部長	
常任理事	川下 英盛	大昭和精機(株)	知的財産管理部 参与	
常任理事	上林 秀則	大阪ガス(株)	イノベーション推進部 知的財産室長	
常任理事	近藤 元宏	東洋紡(株)	知的財産部 マネージャー	
常任理事	佐野 裕昭	住友電気工業(株)	知的財産部長	
常任理事	高崎 充弘	(株)エンジニア	代表取締役社長	
常任理事	竹本 一志	サントリーホールディングス(株)	知的財産部長	
常任理事	廣瀬 純司	TOYO TIRE(株)	知的財産部長	
常任理事	松本 宗久	ダイキン工業(株)	法務・コンプライアンス・知財C 知財G長	
常任理事	横井 賢二郎	関西電力(株)	知的財産グループ チーフマネージャー	
常任理事	若代 真吾	パナソニック(株)	知的財産センター 知財戦略部長	(11名)

④第39回理事会(臨時:電子書面決議)

日時 令和3年11月30日(火)

第1号議案 各種規程類(倫理コンプライアンス規程・個人情報取扱に関する規程)承認の件

⑤第40回理事会

日時 令和4年3月22日(火) 11:00~12:00

開催形式 オンライン会議システムによる開催

第1号議案 令和4年度大阪発明協会事業計画・同収支予算(案)承認の件

3. 発明奨励振興事業

(1) 大阪優秀発明表彰

大阪発の優秀な発明・考案・創作を表彰することにより、大阪の地域活性化・科学技術の発展を図るとともに、会員の発明活動を奨励することを目的として、同賞を募集し、学識経験者等からなる選考委員会を構成して、厳正な審査を行い、受賞者を選定した。

選考委員会 日時 令和3年12月16日(木) 15:00~16:00
場所 大阪科学技術センター 7階703号室

表彰式 日時 令和4年 1月20日(木) 16:00～16:30
場所 大阪科学技術センター 7階700号室

受賞者は次の通り。(敬称略)

【大阪優秀発明大賞部門】

大阪優秀発明大賞

環境に配慮したパッケージ型変電設備 (特許第6576508号)

松 永 耕 治 (株式会社ダイヘン)
津 村 英 和 (株式会社ダイヘン)
河 田 浩 一 (株式会社ダイヘン)
大 迫 力 (株式会社ダイヘン)
水 谷 岳 志 (株式会社ダイヘン)
池 村 政 哉 (株式会社ダイヘン)
福 田 康 彦 (ダイヘン電機システム株式会社)
福 島 徹 (株式会社ダイヘン)
吉 矢 久 之 (株式会社ダイヘン)
久 保 裕 政 (ダイヘン電機システム株式会社)

【大阪チャレンジ発明賞部門】

大阪チャレンジ発明賞

フランジサポート (特許第6142427号)

佐々木 博 教 (大成機工株式会社)
宗 友 信 夫 (岡山市水道局)
矢 野 光 信 (岡山市水道局)
安 井 忍 (岡山市水道局)

(2) 近畿地方発明表彰

優秀な発明・考案・創作、その実施化、また、発明の奨励により近畿地方の産業の発展・振興に多大の貢献をされた方々を推薦し表彰した。

本年度の近畿地方発明表彰は、京都発明協会が事務を担当し、地方発明表彰選考委員会の設置、表彰式等を挙行了した。

そのうち、大阪発明協会より推薦した発明者は26件74名。

中小企業庁長官賞1件3名、日本弁理士会会長賞1件3名、実施功績賞2件2名、知事賞1件1名、会長賞4件14名、奨励賞19件53名の方々が受賞された。

近畿地方発明表彰選考委員会

新型コロナウイルス感染拡大の影響により各団体にて選考

近畿地方発明表彰式

日 時 令和3年11月18日(木) 15:00～16:00
場 所 ホテルグランヴィア京都 3階 源氏の間
(京都市下京区東塩小路町901)
参加者 約150名

主な受賞者(敬称略)

中小企業庁長官賞

非接触型雷サージ検出装置 (特許第6450044号)

稲崎 弘次 (音羽電機工業株式会社)

阿部 毅人 (音羽電機工業株式会社)

廣岡 征紀 (音羽電機工業株式会社)

実施功績賞 吉田 修 (音羽電機工業株式会社 代表取締役社長)

日本弁理士会会長賞

高演色LED照明 (特許第6128488号)

八木 裕司 (パナソニック株式会社)

畑岡 真一郎 (パナソニック株式会社)

向 健二 (パナソニック株式会社)

実施功績賞 足立 和泰 (パナソニックIPマネジメント株式会社 代表取締役社長)

大阪府知事賞

顔料ナノ粒子の製造技術 (特許第4691698号)

榎村 真一 (エム・テック株式会社)

大阪発明協会会長賞

トラクタのヘッドライト装置 (特許第6297418号)

黒川 義秋 (ヤンマーアグリ株式会社)

工藤 純子 (ヤンマーホールディングス株式会社)

哺乳用乳首取付具 (意匠第1653817号)

赤木 里紗 (ジェクス株式会社)

平岡 勝之 (ジェクス株式会社)

井上 高幸 (アスカカンパニー株式会社)

Wavelet OFDMを用いた通信装置 (特許第3931666号)

古賀 久雄 (パナソニック株式会社)

児玉 宣貴 (パナソニック株式会社)

放射性セシウムの分離濃縮方法及びその装置 (特許第6754341号)

釜田 陽介 (株式会社クボタ)
阿部 清一 (元 株式会社クボタ)
上林 史朗 (クボタ環境サービス株式会社)
佐藤 淳 (株式会社クボタ)
吉岡 洋仁 (クボタ環境サービス株式会社)
寶正 史樹 (株式会社クボタ)
西村 和基 (株式会社クボタ)

奨励功労賞 川下 英盛 (大昭和精機株式会社 参与)

(3) 全国発明表彰

大阪発明協会より6件を推薦した。
推薦した応募案件のうち、未来創造発明奨励賞2件7名が受賞した。

表彰式

日時 令和3年6月22日(火) 15:10~16:10
式場 ホテルオークラ東京

受賞者は次の通り。(敬称略)

【第二表彰区分】未来創造発明奨励賞

強制薄膜回転式反応法を用いた微粒子の製造技術の発明
(特許第5500597号)

榎村 眞一 (エム・テック株式会社)

未来創造発明貢献賞 石橋 しのぶ
(エム・テック株式会社 代表取締役社長)

3Dプリンタを用いたX線透視対応心臓カテーテルシミュレーターの発明
(特許第6452715号)

岡山 慶太 (国立大学法人大阪大学)
南都 伸介 (西宮市立中央病院)
谿口 征雅 (国立大学法人大阪大学)
渡邊 大知 (株式会社JMC)
稲田 誠 (株式会社JMC)
佐藤 宗邦 (フヨー株式会社)

未来創造発明貢献賞 西尾 章治郎 (国立大学法人大阪大学 総長)

(4) 大阪府発明実施功労者等表彰

当協会から推薦した4名が受賞した。

大阪府発明実施功労者等表彰式

新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

受賞者（敬称略）

技術改善功労者	黒田 美孝（ダイハツ工業株式会社）
技術改善功労者	中川 雅文（ダイハツ工業株式会社）
技術改善功労者	義國 正志（ダイハツ工業株式会社）
技術改善功労者	山口 則敏（ダイハツ工業株式会社）

4. 青少年創造性開発育成事業

(1) 大阪府生徒児童発明くふう展

我国の次代を担う生徒児童が、自身で問題提起を行い、発明に取り組み、工夫した作品を作り上げるにより、知的創造力を駆使して問題解決を行える人材を育てることを目的として開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、表彰式は特賞受賞者のみ出席となり、縮小開催となった。

主 催	一般社団法人大阪発明協会、毎日新聞社	
後 援	近畿経済産業局、大阪府、大阪市、大阪商工会議所、 大阪市教育委員会、日本弁理士会関西会、 地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益社団法人発明協会	
協 賛	大阪府小学校長会、大阪府公立中学校長会、大阪府立学校長協会	
協 力	大阪府教育委員会、ATCエイジレスセンター	
会 期	令和3年11月6日（土）～11月7日（日）の2日間	
会 場	ATCエイジレスセンター Hゾーン	
応募件数	50点	
入場者数	105名	
審査委員会		
日 時	令和3年10月5日（火）	13:00～16:30
場 所	ATCエイジレスセンター Hゾーン	
表彰式		
日 時	令和3年11月7日（日）	14:00～15:00
式 場	ATCエイジレスセンター Hゾーン	

受賞者（敬称略）

●生徒児童の部

近畿経済産業局長賞	「「サバイバルチェアー」 ～活せい炭じょう水そう置付き～」 増井 匠（堺市立美原北小学校4年）
-----------	---

大阪府知事賞	「ほしいものが自動で出てくるマイクロビット ふで箱」 石戸 悠翔（堺市立野田小学校4年）
発明協会会長奨励賞	「さわれるひょう本づくりにちょうせん グリセリンちかんほう」 荒須 縁（堺市立家原寺小学校3年）
大阪市長賞	「野球ボールカウンター」 馬場 咲（大阪市立都島工業高等学校2年）
大阪商工会議所会頭賞	「電気を使わずに、わたがしを作ろう！」 村田 周平（堺市立西百舌鳥小学校4年） 村田 亜紀（堺市立西百舌鳥小学校4年）
大阪府教育委員会賞	「らくらくオープナー」 石城 優美（箕面市立第三中学校1年）
大阪市教育委員会賞	「汚水と雨水処理の限界が一目でわかる装置」 永田 悠木（大阪市立大成小学校3年）
日本弁理士会関西会会長賞	「ダブル折り畳み式洗濯かご」 徳林 雪乃（箕面市立第三中学校2年）
A T Cエイジレスセンター賞	「ほこり吸引式ブラインドクリーナー」 南 緋夏（四天王寺小学校6年）
大阪産業技術研究所賞	「はりつけ！僕のメカヤモリⅢ」 清野 航士朗（堺市立西百舌鳥小学校6年）
大阪発明協会会長賞	「環境にやさしく エコ発電に挑戦！」 小原 望心（四天王寺小学校6年）
毎日新聞社賞	「多人数・等分割ケーキカッター台」 萬代 愛理（箕面市立第三中学校1年）

●団体の部

四天王寺小学校
箕面市立第三中学校
大阪市立都島工業高等学校

（2）少年少女発明クラブ

大阪府内の少年少女発明クラブの活動は、令和3年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、多くのクラブが一時的な活動休止を余儀なくされた。

- | | |
|-------------------|----------------|
| ① 交野市少年少女発明クラブ | 緊急事態宣言発令中は活動休止 |
| ② 東大阪市少年少女発明クラブ | 緊急事態宣言発令中は活動休止 |
| ③ 大阪市森之宮少年少女発明クラブ | 緊急事態宣言発令中は活動休止 |
| ④ 大阪市日本橋少年少女発明クラブ | オンライン等にて通常活動 |
| ⑤ 大阪市生野少年少女発明クラブ | 1年間活動休止 |

(3) 全国少年少女チャレンジ創造コンテスト

公益社団法人発明協会主催の全国少年少女チャレンジ創造コンテストは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止が決定したため、大阪地区予選会を兼ねた大阪大会も中止となった。

(4) 本部展覧会への推薦（本年度推薦件数）

①全日本学生児童発明くふう展

大阪発明協会より大阪府生徒児童発明くふう展優秀作品を中心に19件を推薦した結果、大阪府からの応募作品のうち、入選3点が選出された。

受賞者（敬称略）

★入選

「ほしいものが自動で出てくるマイクロビットふで箱」

石戸 悠翔（堺市立野田小学校4年）

「「サバイバルチェアー」～活せい炭じょう水そう置付き～」

増井 匠（堺市立美原北小学校4年）

「はりつけ！僕のメカヤモリⅢ」

清野 航士朗（堺市立西百舌鳥小学校6年）

②未来の科学の夢絵画展

大阪発明協会より46件を推薦した結果、優秀賞2点、奨励賞1点が選出された。

受賞者（敬称略）

★優秀賞

「ラクチンマスク」

安田 楓都（東大阪市立小阪小学校5年）

「新たな発電方法 音発電」

林 咲智（豊中市立第二中学校2年）

★奨励賞

「飛べる羽」

高橋 楓花（大阪市立下新庄小学校2年）

5. 知的財産権制度普及事業

(1) 大阪発明協会主催「知的財産セミナー」の開催

知的財産権に関する専門知識ならびにその実務の習得などを目的として、知的財産専門人材の育成に努め、知的財産権制度の普及・啓発を行うため、各種研修・講習会を開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全面的にオンライン形式にて開催した。

<知的財産セミナー>

1	知的財産権基礎講座<特許・実用新案>	21名
2	知的財産権基礎講座<意匠>	15名
3	知的財産権基礎講座<商標>	11名

4	知的財産権基礎講座<国際出願>	14名
5	特許検索の勧め 検索式の立て方からJ-Plat Patの活用まで	16名
6	化学分野における中間手続対応	21名
7	広告・プロモーションと商標権侵害	20名
8	実務初級～中級者のためのケースに学ぶ技術契約入門	29名
9	技術情報を営業秘密として守るための事例研究と知財戦略	15名
10	知的財産管理の業務マニュアル作成術	13名
11	特許権侵害紛争における攻防の実務【発明推進協会と共催】	35名
12	契約書作成実践セミナー<秘密保持契約・特許権実施許諾契約編>	11名
13	知財情報分析セミナー（全2回）	
	知財情報分析のデザインとExcelによるパテントマップ作成演習	15名
	知財情報分析の実践－新規事業開発とSDGs－	11名
14	日常実務の疑問点に答える著作権に関するQ&A	10名
15	侵害予防調査・無効化調査のノウハウ【発明推進協会と共催】	46名
16	最新の裁判例に基づく商品・パッケージのデザイン、商標の保護と最適な権利取得	11名
17	知的財産法の周辺と実務	15名

<知的財産セミナーミニシリーズ>

1	特許英語のイロハ（全3回）	
	特許英語の基本とパターン	32名
	パターンを見抜いて正確に読む	28名
	図をもとに英文作成、機械翻訳と比較、修正	26名
2	続・特許英語のイロハ（全3回）	
	MPEPと特許クレーム	21名
	表現に注目した特許クレームの読み方	18名
	日本語に基づく英文クレームの作成、そこから見えること	18名
3	中国知財最前線セミナー（全6回：会員無料）	
	中国における知財権利侵害警告状の運用及び留意点	35名
	ブランド戦略を進める上での中国特有の問題について	67名
	中国意匠制度の改正及び意匠出願時の留意点	77名
	中国医薬品専利紛争早期解決メカニズム及び関連制度のご紹介	23名
	越境ECを進める上での商標のリスクと対策	60名
	中国特許権利保護実務：証拠保全及び損害賠償請求	55名
4	知財分野の中国語読解講座（全3回：会員無料）	
	知財分野の中国語読解講座【基礎編①】	31名
	知財分野の中国語読解講座【基礎編②】	31名
	知財分野の中国語読解講座【応用読解編】	34名

6. 会員サービス事業

(1) 第6期会員交流会

会員各社が参考になるような情報を無料で得られる機会を提供し、会員同士の親睦と交流を深めるため、令和元年度より第6期交流会を開始していたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響による令和2年度から再開の目処が立てられずにいたが、交流会メンバー限定のWEBセミナー（全3回）を企画し、開催した。

<第6期会員交流会WEBセミナー>

① 日 時：令和3年12月17日（金） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

内 容：「特許判決ダイジェスト2021」

講 師：丹野 寿典 氏（ユニアス国際特許事務所 弁理士）

参加人数：5名

② 日 時：令和4年1月21日（金） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

内 容：「公然実施と先使用権の課題と実務」

講 師：丹野 寿典 氏（ユニアス国際特許事務所 弁理士）

参加人数：16名

③ 日 時：令和4年3月18日（金） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

内 容：「簡易の知財価値評価」

講 師：丹野 寿典 氏（ユニアス国際特許事務所 弁理士）

参加人数：10名

(2) 会員向け無料セミナー

会員サービスの一環として、会員のみ無料で参加できるセミナーとして、他団体との協力・連携のもと企画開催した。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全面的にオンライン形式にて開催した。

① 日 時：令和3年4月19日（水） 15：00～17：00

開催形式：オンライン形式

内 容：発明の日記念講演会

「自社ビジネスに特許情報分析を活用するための考え方」

共 催：関西知的財産協議会（NIPA）

講 師：野崎 篤志 氏（㈱イーパテント 代表取締役社長）

参加人数：251名

② 日 時：令和3年8月24日（火） 13：30～17：00

開催形式：オンライン形式

内 容：「ゼロからわかるインド特許実務」

共 催：一般社団法人発明推進協会

講 師：高橋 明雄 氏（グローバル・アイピー東京特許業務法人 弁理士）

参加人数：54名

③日 時：令和3年10月21日（木） 15：00～17：00

開催形式：オンライン形式

内 容：「元知財高裁所長が語る知財訴訟20年の動き」

共 催：一般社団法人発明推進協会

講 師：高部 眞規子 氏（元 知的財産高等裁判所長）

参加人数：128名

④日 時：令和4年1月21日（金） 13：30～14：30

開催形式：オンライン形式

内 容：「ウィズコロナ／ポストコロナ時代における特許制度の在り方」

協 力：一般社団法人発明推進協会

講 師：阿部 隆徳 氏（阿部国際総合法律事務所 パートナー弁護士）

参加人数：16名

（3）会員向けセミナー「意商WEBセミナー2021」

意匠・商標をめぐる諸問題の理解を目指す初中級者を対象に、意匠と商標をテーマにしたセミナーを、特許業務法人深見特許事務所の協力のもと、年4回会員限定無料にて開催した。なお、今年度も新型コロナウイルス感染拡大の影響により、オンライン形式にて開催した。

■第1回：意匠「新たな保護対象の登録事例紹介」

日 時：令和4年7月28日（水） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

発表者：中西 輝 氏（特許業務法人深見特許事務所 意匠部部長・弁理士）

前田 篤志 氏（特許業務法人深見特許事務所 意匠部上席・弁理士）

参加人数：20名

■第2回：商標「ホントは怖い不使用取消審判～それ、登録商標の使用ですか？」

日 時：令和3年9月29日（水） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

発表者：瀬川 左英 氏（特許業務法人深見特許事務所 商標法律部・弁理士）

参加人数：40名

■第3回：意匠「部分意匠の類否」

日 時：令和3年12月1日（水） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

発表者：中西 輝 氏（特許業務法人深見特許事務所 意匠部部長・弁理士）

参加人数：36名

■第4回：商標「外国商標実務のイロハ～具体例を交えながら～」

日 時：令和4年1月26日（水） 17：00～18：00

開催形式：オンライン形式

発表者：石井 康太郎 氏（特許業務法人深見特許事務所 商標法律部・弁理士）

参加人数：30名

(4) 機関誌の発行

知的財産権制度に関する資料およびこれらに類する情報、または技術に関する参考資料、各種講習会、説明会案内、特許・技術に係わる資料、各種表彰事業など知的財産権関連事業を豊富に掲載した機関誌「企業と発明Lite」を会員ならびに関係機関に毎月配布した。なお、北京万慧達知識産権の協力により、「中国知財最前線コラム」の寄稿連載がスタートした。

(5) 刊行物の頒布

会員サービスの一環として、月刊誌「発明」、月報「はつめい」等、(一社)発明推進協会発行刊行物等の配布を行った。

(6) ホームページおよびメール配信サービス

会員サービスの一環として、ホームページのトップページに注目されるイベントのバナーの適宜更新や原則月1回のメルマガ発行等、会員に迅速な知的財産権に関する情報の提供をより充実した形で実施した。

7. 産業財産権情報サービス事業

産業財産権公報類の複写サービス、V3システムによる特許情報サービス等の各種サービスを行った。

(1) 公報複写等のサービス

各種公報類の複写および複写物・電子媒体の定期継続提供サービス等に努めた。

(2) V3システムによる情報提供サービス

特許庁V3システムによるオンライン閲覧等による出願書類、原簿等の提供サービスを実施し、中小企業等の地域格差の解消に努めた。

(3) 外国資料の取寄せ

産業財産権のグローバル化に対して、ユーザーのニーズに沿い、従来から実施している海外産業財産権関連資料の取寄せサービスを行った。

(4) 産業財産権関係図書の販売

産業財産権情報の一つとして、制度普及を図るために、(一社)発明推進協会発行図書の販売に努めた。

(5) 特許印紙の販売

産業財産権制度普及の一環として、特許印紙等の販売に努めた。

8. 業務遂行状況

《令和3年4月》

- ・ 事務局をコム関西ビル（大阪市北区天満）に移転し業務を開始。
- ・ 令和3年度近畿地方表彰応募候補者を（公社）発明協会に推薦。
- ・ 発明の日記念講演会「自社ビジネスに特許情報分析を活用するための考え方」開催。（Zoomによるオンライン形式）

《令和3年5月》

- ・ 知的財産セミナー「知的財産権基礎講座」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 第37回理事会を開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向けセミナー「中国知財最前線セミナー」第1回開催。（Zoomによるオンライン形式）

《令和3年6月》

- ・ 知的財産セミナー「特許検索の勧め 検索式の立て方からJ-Plat Patの活用まで」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 第12回総会・第38回理事会を開催。（大阪科学技術センター）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「特許英語のイロハ」第1回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナー「化学分野における中間手続対応」開催。（Zoomによるオンライン形式）

《令和3年7月》

- ・ 第50回大阪府生徒児童発明くふう展の作品募集を府下小・中・高等学校および関係諸官庁、関係団体に周知。
- ・ 知的財産セミナー「広告・プロモーションと商標権侵害」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「特許英語のイロハ」第2回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナー「実務初級～中級者のためのケースに学ぶ技術契約入門」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向けセミナー「中国知財最前線セミナー」第2回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向け勉強会「意商WEBセミナー2021」第1回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知財総合支援窓口事業第1回連携会議に参加。（ABC-MART梅田ビル）
- ・ 令和4年度全国発明表彰の募集を周知。

《令和3年8月》

- ・ 知的財産セミナー「技術情報を営業秘密として守るための事例研究と知財戦略」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「特許英語のイロハ」第3回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 発明推進協会との共催による会員向けセミナー「ゼロからわかるインド特許実務」開催。（Vimeoによるオンライン形式）
- ・ 大阪工業大学知的財産学部教育課程連携協議会に参加。

《令和3年9月》

- ・ 知的財産セミナー「知的財産管理の業務マニュアル作成術」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向けセミナー「中国知財最前線セミナー」第3回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向け勉強会「意商WEBセミナー2021」第2回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 発明推進協会との共催による知的財産セミナー「特許権侵害紛争における攻防の実務」開催。（Vimeoによるオンライン形式）
- ・ 令和4年度全国発明表彰に応募案件を推薦。
- ・ 令和3年度大阪優秀発明表彰の募集を周知。
- ・ 未来の科学の夢絵画展の募集を周知。

《令和3年10月》

- ・ 第50回大阪府生徒児童発明くふう展審査委員会開催。（ATCエイジレスセンター）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「続・特許英語のイロハ」第1回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 発明推進協会との共催による会員向けセミナー「元知財高裁所長が語る知財訴訟20年の動き」開催。（Vimeoによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「知財分野の中国語読解講座：基礎編」開催。（Zoomによるオンライン形式）

《令和3年11月》

- ・ 第50回大阪府生徒児童発明くふう展開催。（ATCエイジレスセンター）
- ・ 第50回大阪府生徒児童発明くふう展表彰式開催。（ATCエイジレスセンター）
- ・ 令和4年度～5年度知財総合支援窓口運営事業入札説明会に参加。（Teamsによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナー「契約書作成実践セミナー＜秘密保持契約・特許権実施許諾契約編＞」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向けセミナー「中国知財最前線セミナー」第4回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 令和3年度近畿地方発明表彰式（ホテルグランヴィア京都：京都市）を挙げる。
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「続・特許英語のイロハ」第2回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「知財分野の中国語読解講座：応用読解編」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 第39回臨時理事会を電子書面にて決議。
- ・ 全日本学生児童発明くふう展に応募案件を推薦。

《令和3年12月》

- ・ 会員向け勉強会「意商WEBセミナー2021」第3回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知財情報分析セミナー第1回「知財情報分析のデザインとExcelによるパテントマップ作成演習」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナーミニシリーズ「続・特許英語のイロハ」第3回開催。（Zoomによるオンライン形式）

- ・ 令和3年度大阪優秀発明表彰選考委員会開催。（大阪科学技術センター）
- ・ INPITによる民間競争入札「令和4年度～5年度知財総合支援窓口運営事業（大阪府）」に応札。
- ・ 第6期会員交流会WEBセミナー第1回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 未来の科学の夢絵画展に応募案件を推薦。
- ・ 大阪府実施功労者等表彰に応募案件を推薦。

《令和4年1月》

- ・ 知財情報分析セミナー第2回「知財情報分析の実践－新規事業開発とSDGs－」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向けセミナー「中国知財最前線セミナー」第5回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 令和3年度大阪優秀発明表彰式を開催。（大阪科学技術センター）
- ・ 発明推進協会との共催による会員向けセミナー「ウィズコロナ／ポストコロナ時代における特許制度の在り方」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 第6期会員交流会WEBセミナー第2回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向け勉強会「意商WEBセミナー2021」第4回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ INPITによる民間競争入札「令和4年度～5年度知財総合支援窓口運営事業（大阪府）」を落札。

《令和4年2月》

- ・ 知的財産セミナー「日常実務の疑問点に答える著作権に関するQ&A」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 発明推進協会との共催による知的財産セミナー「侵害予防調査・無効化調査のノウハウ」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知財総合支援窓口事業第1回連携会議に参加。（ABC-MART梅田ビル）
- ・ 令和4年度近畿地方発明表彰の募集を周知。

《令和4年3月》

- ・ 知的財産セミナー「最新の裁判例に基づく商品・パッケージのデザイン、商標の保護と最適な権利取得」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 会員向けセミナー「中国知財最前線セミナー」第6回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 第6期会員交流会WEBセミナー第3回開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 第40回理事会を開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ 知的財産セミナー「知的財産法の周辺と実務～足をすくわれないために。「予防法務」強化の視点から～」開催。（Zoomによるオンライン形式）
- ・ INPIT知財総合支援窓口の新事務室を大阪科学技術センター4階（大阪市西区靱本町）に設置。

収支計算書

一般社団法人 大阪発明協会
 令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
 (単位：千円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 経常収入				
(1) 会費収入	23,500	23,245	▲ 255	
(2) 事業収入	15,097	9,317	▲ 5,780	
① 発明奨励振興事業収入	1,550	1,050	▲ 500	
② 青少年創造性開発育成事業収入	29		▲ 29	
③ 知的財産権制度普及事業収入	4,288	2,726	▲ 1,562	
④ 特許情報サービス事業収入	8,750	5,006	▲ 3,744	
⑤ 一般事業収入	480	535	55	
(3) 寄付金収入		1,000	1,000	
(4) 雑収入		20	20	
事業活動収入合計	38,597	33,582	▲ 5,015	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	13,080	9,343	▲ 3,737	
① 発明奨励振興事業支出	498	535	37	
② 青少年創造性開発育成事業支出	1,402	1,176	▲ 226	
③ 知的財産権制度普及事業支出	1,515	1,524	9	
④ 特許情報サービス事業支出	6,565	3,905	▲ 2,660	
⑤ 一般事業支出 (会員サービス)	3,100	2,203	▲ 897	
⑥ その他事業支出				
(3) 管理費支出	25,509	27,235	1,726	
① 人件費支出	17,230	17,448	218	
② 事務費支出	8,279	9,787	1,508	
③ その他支出				
事業活動支出合計	38,589	36,578	▲ 2,011	
事業活動収支差額	8	▲ 2,996	▲ 3,004	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 寄付金取崩収入	280	280		
2. 投資活動支出				
(1) 保証金支出				
投資活動収支差額	280	280		
当期収支差額	288	▲ 2,716	▲ 3,004	
前期繰越収支差額	55,474	55,009	▲ 465	
次期繰越収支差額	55,762	52,293	▲ 3,469	

貸借対照表

一般社団法人 大阪発明協会

令和4年3月31日現在

(単位 : 円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			0
1. 流動資産			0
現金	5,111,025	2,592,672	2,518,353
郵便切手類	25,777,346	24,256,290	1,521,056
普通預金	21,416,754	28,830,330	▲ 7,413,576
郵便振替	3,391,648	2,702,192	689,456
未収入金	537,525	2,396,119	▲ 1,858,594
前払費用	850,760	851,200	▲ 440
仮払金	250,000	78,271	171,729
流動資産合計	57,335,058	61,707,074	▲ 4,372,016
2. 固定資産			0
(1) 特定資産			0
発明奨励等助成金			0
その他特定資産		280,000	▲ 280,000
特定資産合計	0	280,000	▲ 280,000
(2) その他固定資産			0
保証金	360,000	360,000	0
その他固定資産合計	360,000	360,000	0
固定資産合計	360,000	640,000	▲ 280,000
資産合計	57,695,058	62,347,074	▲ 4,652,016
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
未払金	2,139,028	2,611,864	▲ 472,836
前受金	1,453,563	2,739,073	▲ 1,285,510
預り金	261,172	95,128	166,044
仮受金	76,900	140,900	▲ 64,000
短期借入金			0
流動負債合計	3,930,663	5,586,965	▲ 1,656,302
負債合計	3,930,663	5,586,965	▲ 1,656,302
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
発明奨励等助成金			0
寄付金		280,000	▲ 280,000
指定正味財産合計	0	280,000	▲ 280,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	()	()	(0)
2. 一般正味財産	53,764,395	56,480,109	▲ 2,715,714
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	53,764,395	56,760,109	▲ 2,995,714
負債及び正味財産合計	57,695,058	62,347,074	▲ 4,652,016

正味財産増減計算書

一般社団法人 大阪発明協会

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費	23,245,000	23,855,000	▲ 610,000
② 事業収益	9,316,818	10,247,460	▲ 930,642
発明奨励振興事業収益	1,050,000	1,550,000	▲ 500,000
青少年創造性開発育成事業収益			
知的財産権制度普及事業収益	2,726,372	2,151,607	574,765
特許情報サービス事業収益	5,005,807	6,023,668	▲ 1,017,861
一般事業収入	534,639	522,185	12,454
③ 受取補助金等			
INPIT請負事業収益			
④ 寄付金・協賛金収益	1,280,000	280,000	1,000,000
受取寄付金	1,000,000		1,000,000
受取寄付金振替額	280,000	280,000	
⑤ 雑収益	20,229	3,356,722	▲ 3,336,493
経常収益計	33,862,047	37,739,182	▲ 3,877,135
(2) 経常費用			
① 事業費	9,343,045	9,585,163	▲ 242,118
発明奨励振興事業支出	534,502	400,986	133,516
青少年創造性開発育成事業支出	1,176,246	486,326	689,920
知的財産権制度普及事業支出	1,524,473	872,437	652,036
特許情報サービス事業支出	3,904,812	5,405,655	▲ 1,500,843
一般事業支出（会員サービス）	2,203,012	2,419,759	▲ 216,747
その他の事業支出			
② INPIT請負事業支出			
③ 管理費支出	27,234,716	29,773,004	▲ 2,538,288
人件費支出	17,447,926	17,602,924	▲ 154,998
事務費支出	9,786,790	12,170,080	▲ 2,383,290
経常費用計	36,577,761	39,358,167	▲ 2,780,406
当期経常増減額	▲ 2,715,714	▲ 1,618,985	▲ 1,096,729
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額			
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 2,715,714	▲ 1,618,985	▲ 1,096,729
当期一般正味財産増減額	▲ 2,715,714	▲ 1,618,985	▲ 1,096,729
一般正味財産期首残高	56,480,109	58,099,094	▲ 1,618,985
一般正味財産期末残高	53,764,395	56,480,109	▲ 2,715,714
II 指定正味財産増減の部			
① 受取発明奨励等助成金			
② 受取寄付金			
受取資金寄付金			
③ 一般正味財産への振替額	280,000	280,000	
寄付金	280,000	280,000	
当期指定正味財産増減額	▲ 280,000	▲ 280,000	
指定正味財産期首残高	280,000	560,000	▲ 280,000
指定正味財産期末残高		280,000	▲ 280,000
III 正味財産期末残高	53,764,395	56,760,109	▲ 2,995,714

以上のとおり相違ありません。

令和 4年 5月24日

一般社団法人 大阪発明協会
会長 辻村 英雄 印



以上を監査いたしました結果、その正確かつ適法なることを認めます。

令和 4年 5月24日

監事 梶川 裕次郎 印



監事 西口 良二 印

